

地質標本館 特別展



# GSJの ピカイチ研究

—2019年のプレスリリース等で発信した成果より—



産総研では、特筆すべき研究成果について、プレスリリース等でウェブ発信を行っています。今回の展示では、2019年に GSJ から発信した特筆すべき研究成果 20 件をまとめて紹介いたします。

2020年  
**6月2日**  
～  
**7月5日**

国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
地質調査総合センター



# 特別展で展示している研究成果一覧

新技術

地質図類

新発見

発表・掲載日

2019年

- ★ 宇宙ビジネス創出に向けて衛星ビッグデータを無償提供  
—宇宙技術や衛星データを用いた新ビジネスの下地づくり—  
7/25
- ★ 100°C以下の廃熱を利用可能な蓄熱システム  
—一定置型と輸送型で通年実証試験を実施—  
8/13
- ★ 粘土資源「ベントナイト」の正確な性能評価法を確立  
—JIS規格の制定に貢献、特に重要なJISとして評価—  
2/4
- ★ 愛知県瀬戸地域の未利用窯業原料青サバ粘土の利用技術を開発  
—陶磁器原料の枯渇対策に向けて—  
11/28
- ★ 天然の塊状メタンハイドレートの強さや硬さを世界で初めて測定  
—海底に眠るメタンハイドレートの回収技術に関わる新知見—  
12/11
- ★ 海底のマンガンノジュールの分布を世界で初めて音波を使って可視化  
—海底鉱物資源の分布の可視化と面積の算出—  
6/14
- ★ 大阪平野の地中熱ポテンシャルを「見える化」  
—地下水資源を活かした新たな都市づくり—  
5/31
- ★ ひと目でわかる「地下水の地図」公開  
—誰もが地下水の情報を閲覧できる環境づくり—  
8/20
- ★ 十和田湖の成り立ちを示す高精細地質図を刊行  
—青森・秋田県境の5万分の1地質図幅「十和田湖」—  
9/24
- ★ 陸化した深海底堆積物の詳細な分布を示した地質図を刊行  
—房総半島東部の5万分の1地質図幅「上総大原」—  
8/23
- ★ 日本海発達の歴史が刻まれた能登半島北部周辺の地質図を刊行  
—57年ぶりに改訂した20万分の1地質図幅「輪島」(第2版)—  
7/31
- ★ 世界が注目する変成岩地域の地質図を刊行  
—四国山地の成り立ちを語る5万分の1地質図幅「本山」—  
1/22
- ★ サンゴの緑色蛍光は共生藻類を誘引する役割を持っていた  
—サンゴがもつ緑色蛍光タンパク質の働き—  
2/19
- ★ 和歌山以南の温帯域がサンゴの移住場所として機能  
—サンゴの遺伝子解析による生物集団の安定性—  
9/21
- ★ 九州・パラオ海嶺に過去2000万年間の連続的な堆積物を発見  
—1973年に掘削されたレガシー試料の再解析—  
4/4
- ★ 東北沖巨大地震により超深海海底に膨大な有機炭素が供給されていた  
—地球表層での炭素輸送における巨大地震の役割—  
1/30
- ★ スロー地震の発生には日本列島直下に沈み込むプレート内の水の流れが関係  
—南海トラフでのスロー地震の発生メカニズム解明に道筋—  
11/19
- ★ 過去1300年間にわたって南海地震と東海地震は同時期に発生  
—7世紀末と9世紀末の東海地震の痕跡を発見—  
2/14
- ★ 桜島火山の大規模噴火ではマグマはごく浅部から噴出していた  
—3回の大規模噴火に共通する前駆過程を解明—  
11/1
- ★ ウナギやワカサギの減少には殺虫剤が間接的に関与していた  
—ネオニコチノイド系殺虫剤の使用開始と同時に漁獲量激減—  
—